

各科目の事前課題等

1 「視覚障がい者の心理・生理・病理」

○ 準備物

テキスト「特別支援教育免許シリーズ／視覚障害教育領域／
見えの困難への対応」

氏間和仁・永井伸幸、苅田知則（編著） 建帛社

スマートフォン、標準搭載の電卓ソフト、30cm物差し

※ 各自で用意すること。

○ 事前課題

テキスト1～23ページを読み、障がいの医学モデル、社会モデル、混合モデルの意義と特徴を挙げたうえで、視覚障がいを例に違いが分かるように説明する。

テキスト37～43ページを読み、小数視力と視角の関係を説明する。（例えば小数視力0.9は視角が何分で、それが3m離れたとき、何cmの大きさになるか。）

※ スマートフォンの標準電卓機能使用可。（tanを使って計算可能）

2 「聴覚障がい者の教育課程と指導法」

○ 準備物

テキスト「特別支援教育免許シリーズ／聴覚障害教育領域／
聞こえの困難への対応」

宇高二良・長嶋比奈美・加藤哲則（編著） 建帛社

※ 各自で用意すること。

○ 事前課題

現行の特別支援学校小学部・中学部学習指導要領・同高等部学習指導要領を熟読しておくこと。

3 「知的障がい者教育総論」

○ テキストの準備、事前の課題 特になし

4 「肢体不自由者教育総論」

○ テキスト「特別支援教育免許シリーズ／肢体不自由教育領域／ 運動機能の困難への対応」

檜木暢子・笠井新一郎・花井丈夫（編著） 建帛社

※ 各自で用意すること。

○ 事前課題

テキスト第3章2指導法に示されている演習課題（123ページ）14問の中から、3問を選択し解答する。（各問、600～800字程度とする。ただし、課題13については、表作成のため、字数の指定はない。）

※ 受講当日に提出すること。

5 「重複・発達障がい等教育総論」

○ テキスト「特別支援教育免許シリーズ／特別支援教育概論」

花熊 暁・川住隆一・苅田知則（編著） 建帛社

※ 各自で用意すること。

○ 事前課題

なし

*テキストの取り寄せに時間を要する場合があるため、留意すること。

*変更がある場合は、Plantに電子データを掲載するので、随時確認すること。